



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月13日

上場会社名 ヤマト・インダストリー株式会社
 コード番号 7886 URL <https://www.yamato-in.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 重岡 幹生

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 岩本 滋行

TEL 03-3834-3111

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	12,149	16.6	170		9		61	
2022年3月期第3四半期	10,418	11.4	155		193		207	

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 235百万円 (%) 2022年3月期第3四半期 58百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	58.38	
2022年3月期第3四半期	206.81	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	9,074	1,667	18.4	1,264.02
2022年3月期	8,155	1,227	15.0	1,222.26

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 1,666百万円 2022年3月期 1,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		0.00	0.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,600	9.6	200		70		20		18.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	1,332,179 株	2022年3月期	1,017,179 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	12,724 株	2022年3月期	12,691 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	1,058,317 株	2022年3月期3Q	1,004,488 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、詳細は添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による新型コロナウイルス感染症に係る行動制限の解除以降、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあり持ち直しの動きが見られたものの、原材料価格の高騰や外国為替市場の変動、物価上昇等が見られ、また、世界経済につきましても、ロシア・ウクライナ紛争の長期化や中国の新型コロナウイルス感染者の急増による景気への影響等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、国内外の体制を再整備し、合理化の実行による業績向上を目指してまいりました。

売上は、121億49百万円（前年同四半期104億18百万円）と増収となり、利益面では、営業利益1億70百万円（前年同四半期損失1億55百万円）、経常損失9百万円（前年同四半期損失1億93百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失61百万円（前年同四半期損失2億7百万円）と改善となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません

（合成樹脂成形関連事業）

顧客業績の回復に伴い、当社及び連結子会社で売上が増加したことにより売上高は、104億76百万円（前年同四半期88億64百万円）と増収となり、利益面では、営業利益1億42百万円（前年同四半期損失1億18百万円）と改善となりました。

（物流機器関連事業）

受注拡大に努め積極的な営業活動を展開し大口顧客向けを受注したことにより、売上高は、16億72百万円（前年同四半期15億53百万円）と増収になりました。利益面では、営業利益27百万円（前年同四半期損失36百万円）と改善となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

資産合計は90億74百万円となり、前連結会計年度末と比べ9億18百万円増加しました。これは、主に受取手形及び売掛金が4億89百万円、原材料及び貯蔵品1億39百万円、機械装置及び運搬具1億24百万円増加したことによるものです。

（負債）

負債合計は74億6百万円となり、前連結会計年度末と比べ4億77百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が5億41百万円増加、長期借入金が1億22百万円減少したことによるものです。

（純資産）

純資産合計は16億67百万円となり前連結会計年度末と比べ4億40百万円増加しました。これは主に、為替換算調整勘定が2億96百万円、資本金、資本剰余金がそれぞれ1億2百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日公表の「業績予想の修正及び営業外費用（為替差損）の増加に関するお知らせ」において、2023年3月期通期連結累計期間の業績予想の修正を開示しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,969,931	2,052,157
受取手形及び売掛金	2,275,679	2,765,115
電子記録債権	855,115	796,997
商品及び製品	544,574	654,227
仕掛品	153,559	125,321
原材料及び貯蔵品	364,816	504,064
その他	122,101	130,183
流動資産合計	6,285,778	7,028,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	268,435	264,363
機械装置及び運搬具（純額）	500,871	625,297
土地	768,976	768,976
リース資産（純額）	42,131	32,137
建設仮勘定	2,126	16,865
その他（純額）	83,151	99,630
有形固定資産合計	1,665,693	1,807,271
無形固定資産		
リース資産	8,453	29,855
その他	14,017	17,524
無形固定資産合計	22,471	47,380
投資その他の資産		
投資有価証券	32,762	36,362
その他	149,261	154,952
投資その他の資産合計	182,023	191,314
固定資産合計	1,870,187	2,045,966
資産合計	8,155,966	9,074,034

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,156,369	2,697,730
電子記録債務	442,606	446,669
短期借入金	1,277,188	1,242,163
リース債務	22,887	30,902
未払法人税等	19,049	25,460
賞与引当金	9,621	10,616
その他	255,884	318,850
流動負債合計	4,183,606	4,772,393
固定負債		
長期借入金	2,522,531	2,400,320
リース債務	33,643	44,352
繰延税金負債	29,281	31,868
退職給付に係る負債	151,827	148,971
その他	7,327	8,308
固定負債合計	2,744,610	2,633,821
負債合計	6,928,217	7,406,215
純資産の部		
株主資本		
資本金	927,623	1,029,998
資本剰余金	763,504	865,879
利益剰余金	△588,128	△649,912
自己株式	△23,244	△23,297
株主資本合計	1,079,755	1,222,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,431	3,229
繰延ヘッジ損益	—	△7,149
為替換算調整勘定	182,398	478,399
退職給付に係る調整累計額	△36,731	△30,449
その他の包括利益累計額合計	147,098	444,029
非支配株主持分	894	1,121
純資産合計	1,227,748	1,667,819
負債純資産合計	8,155,966	9,074,034

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	10,418,408	12,149,497
売上原価	9,522,639	10,872,159
売上総利益	895,769	1,277,338
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	136,114	144,892
給料及び賞与	418,523	396,119
退職給付費用	30,216	31,665
その他	466,001	534,567
販売費及び一般管理費合計	1,050,854	1,107,246
営業利益又は営業損失(△)	△155,085	170,092
営業外収益		
受取利息	2,472	1,538
受取配当金	420	623
受取手数料	5,258	4,322
助成金収入	1,088	15,486
その他	6,335	5,854
営業外収益合計	15,577	27,824
営業外費用		
支払利息	45,031	46,981
為替差損	6,689	154,843
その他	2,018	5,128
営業外費用合計	53,739	206,954
経常損失(△)	△193,248	△9,037
特別利益		
固定資産売却益	1,521	2,199
特別利益合計	1,521	2,199
特別損失		
固定資産売却損	300	—
固定資産処分損	1,848	2,306
事業構造改善費用	—	11,203
特別退職金	15,574	—
操業休止費用	—	15,968
特別損失合計	17,723	29,479
税金等調整前四半期純損失(△)	△209,450	△36,316
法人税等	20,011	25,265
法人税等還付税額	△21,873	—
四半期純損失(△)	△207,588	△61,581
非支配株主に帰属する四半期純利益	151	202
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△207,740	△61,784

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純損失(△)	△207,588	△61,581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	390	1,798
繰延ヘッジ損益	△61	△7,149
為替換算調整勘定	143,651	296,201
退職給付に係る調整額	5,405	6,281
その他の包括利益合計	149,385	297,131
四半期包括利益	△58,203	235,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△58,418	235,147
非支配株主に係る四半期包括利益	214	402

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年11月14日付で、株式会社IATから第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ102,375千円増加し、当第3四半期連結会計期末において資本金が1,029,998千円、資本剰余金が865,879千円となっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,864,751	1,553,657	10,418,408	—	10,418,408
セグメント間の内部売上高 又は振替高	74,988	208	75,197	△75,197	—
計	8,939,739	1,553,866	10,493,606	△75,197	10,418,408
セグメント損失(△)	△118,401	△36,684	△155,085	—	△155,085

(注) セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,476,510	1,672,987	12,149,497	—	12,149,497
セグメント間の内部売上高 又は振替高	314	673	988	△988	—
計	10,476,825	1,673,660	12,150,485	△988	12,149,497
セグメント利益	142,500	27,591	170,092	—	170,092

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。